

いこい JSA 便り



2022年4月14日(木)

いこい便り 第3号です。日々の生活に少し色を添える事が出来れば嬉しいです。

〈Tiritiri Matangi Island 体験記〉

Tiritiri Matangi は Department of Conservation (DOC) と Supporters of Tiritiri Matangi Inc. (SoTM というコミュニティ法人) による森林と野生の生き物の保護地です。1865年から稼働している灯台があり、樹齢600~800年のポフツカワがあります。オークランド CBD のフェリーターミナルから1時間15分 (Gulf Harbour 経由)、とても近場のナチュラルワールドです。

Tiritiri Matangi day trip の楽しみ方

- ◎ **午前中:** よく手入れされたウォーキングトラックがいろいろあるので、バードワッチングとウォーキングを楽しみましょう。あちこちから賑やかな鳥達の声が聞こえます。偶然会った「30年、ここで灯台守ってたんだ」というおじさまが、聞こえる鳥の声の説明や「ほら、あそこにロビンがいるだろ！」なんて教えてくれました。でもやっぱり灯台の近くにいた大きくて美しい Takahe は見応えたっぶり！
- ◎ **午後:** お弁当を食べた後は美しい Hobbs beach で泳ぎましょう！透明感、半端ない水が まあ〜気持ち良い！大小のエイが7匹くらいでヒラヒラと泳いでいて、人を怖がるでもなく人がエイを怖がるでもなく、共存共泳(笑)。ゆっくりとした時間と自然を味わう、全く気持ちの良い Day trip になります。

by 順子



オークランド日本人会 生活部
Japanese Society of Auckland Inc.

<http://jsa.org.nz>

